

室蘭のこと、学んで伝える



ゴールデンウィークの地球岬では、室蘭市民観光ボランティアガイド協議会の皆さんが訪れた人に市内の観光地などを案内。来た人が室蘭に魅力を感じ、リピーターとして、家族や友達を連れてやってくる。そんな好循環が、まちを元気にする原動力になっている。(5月3日)

同会は、6月15日(日)に市民観光ガイド講座を開催。10時から14時まで、室蘭の観光名所をバスで巡りながら勉強する。市内に5年以上住む人が対象で、定員は20人。定員を超えた場合は抽選。参加費は1,000円。6月5日まで、往復はがきに住所、氏名、性別を記入し、室蘭市民観光ボランティア協議会「6月15日の講座受講希望」係(〒051-0022海岸町1-5-1観光協体内)に申し込み。詳細は事務局の川村さん(☎⑥4442)。

春を探しに



野鳥観察を楽しむ市民探鳥会。日本野鳥の会室蘭支部会員の案内で、約80人が地球岬周辺を散策。鳥の観察だけではなく、草花や樹木など春ならではの自然も楽しんだ。(4月29日)

まちかどトピックス

ご当地グルメを発信



ゴールデンウィーク中の市内ラーメン店



室蘭カレーラーメンの会では、北海道洞爺湖サミットの参加8か国にちなみ、加盟する23店で、ポイントを8個集めると応募できる「華麗なるC8ポイントラリー」を7月10日まで実施中。室蘭やきとりに続くご当地グルメとして、地元ならではの食文化を掘り起こし、全道、全国に発信している。



市内の至る所で清掃に取り組む人の姿を見かける季節になった。今年で発足10周年を迎え、イタンキ浜の清掃活動を続けている室蘭イタンキ浜鳴り砂を守る会もその一つ。私たちのまちの環境は、市民一人ひとりの活動によって守られている。(5月12日)

同会は、6月7日(土)10時30分から12時まで、市民参加のイタンキ浜清掃を実施。雨天時は9日。昼食と手袋を持参してイタンキ浜(海水浴場右側)へ。詳細は事務局の菊地さん(☎③1075)。

まちをピカピカに。清掃活動本格始動